

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和02年03月31日

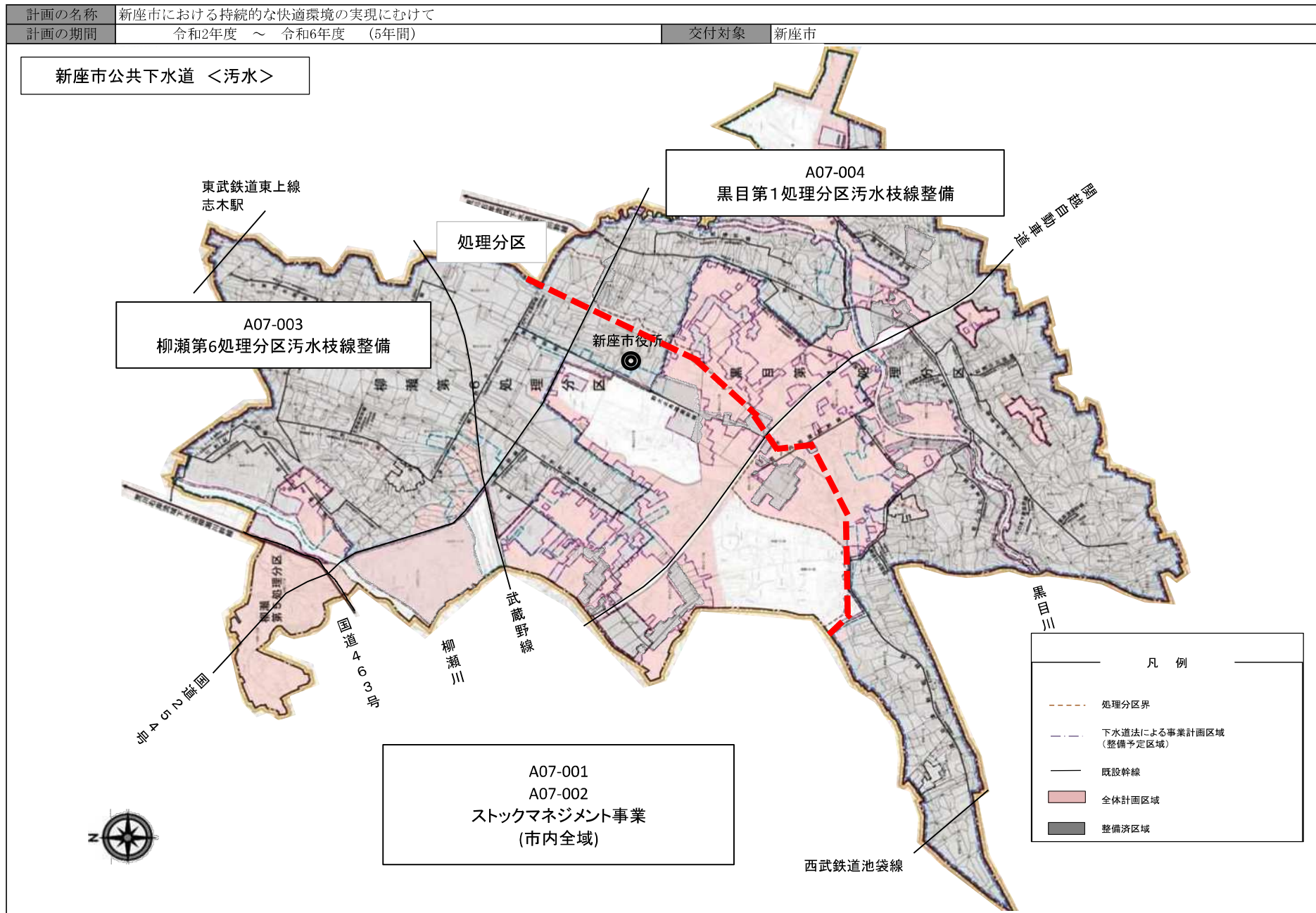
計画の名称	新座市における持続的な快適環境の実現にむけて												
計画の期間	令和02年度 ～ 令和06年度 (5年間)												
交付対象	新座市												
計画の目標	持続的に良好な環境を創造するための下水道整備を行う。												
全体事業費(百万円)	合計 (A+B+C+D)	2,860	A	2,860	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標 (定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2	R4末	R6末
1	汚水ストックマネジメント計画(R2～R6)に基づく調査が必要な管渠のうち、100%を調査実施済みとする。 汚水ストックマネジメント計画(R2～R6)に基づく調査 調査実施済みの管渠延長(km)/調査が必要な管渠の延長(150km)	0%	50%	100%
2	汚水ストックマネジメント計画に基づく改築の実施によりライフサイクルコストを6.3億円/年縮減する。 汚水ストックマネジメント計画(R2～R6)に基づく改築 改築実施済みの管渠延長(km)/改築が必要な管渠の延長(1.5km)	0%	50%	100%
3	下水道処理人口普及率をR6末で、95.7%とする。 下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口(人)/行政人口(人)	95%	96%	96%
4	雨水ストックマネジメント計画の策定の進捗率をR6末で、100%とする。 雨水ストックマネジメント計画の策定の進捗率 計画策定までに実施済み項目(項目)/計画策定までに実施すべき検討項目(29項目)	0%	0%	100%
5	R6末までに実施すべき浸水対策面積の浸水対策達成率を100%とする。 下水道整備による都市浸水対策達成率 浸水対策完了済み面積(ha)/浸水対策を実施すべき面積(860ha)	86%	93%	100%

備考等	個別施設計画を含む	—	国土強靱化を含む	—	定住自立圏を含む	—	連携中枢都市圏を含む	—	流域水循環計画を含む	—	地域再生計画を含む	—
次の要素事業については別計画へ移行となる。移行先の計画が令和6年度までで、完了した後に一括で事業評価を行う。「防災のまち新座の実現にむけて(防災・安全)」へ移行 A07-001、A07-002、A07-005、A07-006、A07-007 (令和4年度より)												

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
		一体的に実施することにより期待される効果 備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	新座市	直接	新座市	管渠（ 污水）	—	ストックマネジメント事 業	調査が必要な管渠(L=150km)	新座市	■	■	■	■	■	200		策定済
		ストックマネジメント計画																	
	A07-002	下水道	一般	新座市	直接	新座市	管渠（ 污水）	改築	ストックマネジメント事 業	改築が必要な管渠(L=1.5km)	新座市	■	■	■	■	■	650		策定済
		ストックマネジメント計画																	
	A07-003	下水道	一般	新座市	直接	新座市	管渠（ 污水）	新設	柳瀬第6処理分区污水枝 線整備	枝線整備(L=1.0km)	新座市		■	■	■	■	50		—
	A07-004	下水道	一般	新座市	直接	新座市	管渠（ 污水）	新設	黒目第一処理分区污水枝 線整備	枝線整備(L=1.0km)	新座市		■	■	■	■	50		—
	A07-005	下水道	一般	新座市	直接	新座市	管渠（ 雨水）	—	ストックマネジメント事 業	計画策定・調査	新座市				■	■	50		—
	A07-006	下水道	一般	新座市	直接	新座市	管渠（ 雨水）	新設	柳瀬川排水区幹線・枝線 整備	幹線整備(L=2.0km)、枝線整 備(L=2.0km)、	新座市	■	■	■	■	■	930		—

(参考図面) 社会資本整備総合交付金



(参考図面) 社会資本整備総合交付金

